



はっとり友則県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411



6月県議会一般質問を行なう服部友則議員

教育立県ちば目指して

6月県議会一般質問

熱意あふれた 教員の採用を

首都圏のベッドタウンとして躍進を続けてきた八千代市の市民の負託を受け、県議会で活躍する服部友則（はっとり・ともりのり＝2期）議員は新たに県議会の商工労働企業常任委員会副委員長に就任し、

八千代市特集

県内経済の活性化へ決意を新たにしています。6月県議会でも一般質問に立ち、教育や道路問題などについて、県執行部にこれまでの経過や、今後の方針を聞きました。服部県議の質問と県執行部の答弁を特集します。

服部議員 千葉県教育振興基本計画において、教育立県ちばの実現を目指し、重点的な取り組みの一つとして「熱意あふれる人間性豊かな教員の採用」を上げている。教員は専門教科の成績が優秀なことだけでは良い教員とは言えない。常に児童生徒に寄り添い、子どもたちや保護者などから信頼される、人間的にも素晴らしい魅力ある教員を採用してほしいと願っている。

そのような教員の採用に向けて、今後、どのように取り組んでいくのか。

教育長 本県では、教員の大量退職期を迎え、優秀な教員の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、教職への熱意あふれる志願者を確保するための採用説明会や、高校生・大学生を対象とした教職への理解を深めるための、出前講座を実施しているところだ。

また、大学生などを対象に、小学校などで一年間を通して教育現場を体験させる、本県独自のインターンシップ制度を実施しております。

この制度の経験者は、採用当初から自信を持って、熱心に活動しているという報告を受けており、更に充実した制度となるように努めてまいります。

今後とも、各教科の専門性に加えて、スポーツや芸術などの各分野における経歴などを多面的にとらえるなど、人物重視の観点に立った採用を行うことで、「教育立県ちば」の実現を目指してまいります。

服部議員 人間の魅力を測れるような採用選考の改善をしてほしい。また、教師の事務量の軽減を図り、教育活動に専念できるようにしてほしい。

郷土愛育てる 伝統芸能保存

服部議員 地域の伝統芸能の保存・伝承のため、どのような取り組みがなされているのか。

教育長 豊かな自然と歴史の中で育まれ、地域の人びとによって受け継がれてきた伝統芸能に親しむことは、地域を知り郷土を愛する心を育てる上で大切なことでもあります。

県独自の保健計画策定

服部議員 先の二月定例会で、千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例が可決され、四月一日から施行された。そこでうかがうが、この条例の趣旨を踏まえ、今後どのように県民の歯・口腔保健の向上を図っていくのか。

知事 本県においては、幼児のむし歯の割合が年々減少傾向にあるものの、市町村レベルでは地域差があること、また、自分の歯を多く有する高齢者の割合が全国平均より少ないことなどの課題があると認識しています。

今後、これらの課題への対応を含め、県民の歯・口腔の健康づくりを計画的に進めていくために、基本的

PROFILE/服部友則県議

経歴

- 昭和32年5月 八千代市生れ
- 昭和56年3月 山梨大学教育学部卒
- 昭和58年1月 八千代市議初当選(6回当選)
- 平成15年4月 八千代市議会議員初当選
- 平成19年1月 八千代市議会議員再選

現職

- 県議会 商工労働企業常任委員会副委員長
- 千葉県 国土利用計画地方審議会委員
- 自民党県連 総務委員会委員
- 八千代市卓球連盟会長
- 八千代市防災協会会長
- 八千代市野球協会理事

県政や八千代市のご相談、ご意見を聞かせてください

はっとり友則

県議事務所

〒276-0034
八千代市八千代台西 2-4-18
TEL. 047-485-1400
FAX. 047-485-1443

HPもご覧下さい。… 検索

ちば自民党

議員リスト

県議会議員

八千代市

道路整備で安全な街づくり

県道八千代宗像線 バイパス工事85%

21年度末 工事進捗率

服部議員 私の地元八千代市は古くから成田街道の中間にあつて、宿場町を起源とし、交通の要衝として栄えてきた。現在では首都圏のベッドタウンとして、人口約十九万人を要する都市に発展した。その八千代市の保田地先を通過する県道八千代宗像線だが、幅員が狭く、急なカーブが連続している区間に一日約八千台もの交通量があり、地元住民も日ごろから危険を感じている。県がバイパスの工事を進めているが、八千代市

国道296号八千代バイパス 八千代工区は57%

域の進捗状況と今後の見通しはどうか。
県土整備部長 県道八千代宗像線の八千代市保田地先、約一・三キロメートルについては、幅員が狭く線形が不良なことから、地域住民の安全確保を図るため、バイパス整備を進めているところだ。
これまで、バイパス部の地盤改良工事や橋梁工事を実施してきたところであり、平成二十一年度末の進捗率は、事業費ベースで約85%となっております。
今年度は、千葉市側約百メートルの現道拡幅工事を予定しており、今後も、地元関係

者の協力を得ながら事業の推進に努めてまいります。
服部議員 国道296号八千代バイパスの八千代工区の進捗状況と今後の見通しはどうか。
県土整備部長 国道296号八千代バイパスの八千代工区については、八千代市域の慢性的な交通混雑の緩和を図るため、佐倉市井野地先から八千代市米本地先に至る約二・二キロメートルの整備を進めており、平成二十年一月に、国道一六号側の〇・七キロメートルの供用を図ったところで

区間の整備を鋭意進めており、平成二十一年度末の進捗率は、事業費ベースで約57%となっております。
今年度は、八千代市上高野地先で橋梁の上部工事を予定しており、今後も、地元関係者や関係機関の協力を得ながら、事業進捗に努めてまいります。
服部議員 県道船橋印西線八千代市吉橋の歩道整備及び交差点改良の進捗状況と今後の見通しはどうか。
県土整備部長 県道船橋印西線八千代市吉橋地先の歩道整備及び交差点改良の進捗状況と今後の見通しはどうか、とご質問ですが、

八千代市吉橋地先については、市道との交差点に右折レーンがなく、朝夕に渋滞が発生しており、歩道も未整備な状況となっております。
このため県では、平成二十年度に交付金事業として右折レーンの設置と併せて歩道整備に着手し、昨年度末の進捗率は約18%となっております。
引続いて、地元のご理解とご協力を得ながら、用地

取得に努め、早期完成に向けて事業を進捗してまいります。
服部議員 船橋印西線の八幡神社の交差点については、用地買収に伴って代替用地の要望もあり、代替用地の提供者にも、条件があることから、時間を要せずに先行的に用地買収を進めてもらいたい。また、右折レーンの問題は渋滞の要因となるので十分検討を願いたい。



県議会議員会の自席で再質問をする服部友則議員

高齢者の摂食嚥下障害改善

服部議員 県は嘔み、飲み込む摂食嚥下の障害を持つ要介護高齢者などへのリハビリテーションを、どのように推進していくのか。
健康福祉部長 脳卒中などに伴う摂食嚥下機能障害が生じた要介護高齢者の方、入院中の早期から在宅まで、必要なリハビリテーションを継続して受けることができ、住み慣れた地域で生活できるような体制づくりが必要と考えています。
そこで、今年度から、回

体制整えリハビリ推進

復期リハビリテーション病棟を有する病院と歯科医療機関や福祉施設などが連携して、「千葉県共用地域医療連携パス」などを活用した医療機関・福祉施設の情報共有と連携の強化「医師、歯科医師をはじめ、看護師、言語聴覚士、歯科衛生士、介護支援専門員、管理栄養士など様々な職種を対象とした研修の実施」などにより、要介護高齢者などに対する摂食嚥下リハビリテーションの提供体制を構築してまいります。

道路渋滞解消へ 速やかな改良を

服部議員 西八千代北部特定土地区画整理事業区域北側の八千代都市計画道路3・3・27号八千代西部線の整備と、国道一六号までの先線区間についてどのように考えているのか。
県土整備部長 八千代都市計画道路3・3・27号八千代西部線は、八千代市西部地域を南北に縦貫する延長三・五キロメートルの都市計画道路です。

この内、西八千代北部特定土地区画整理事業区域内の一・八キロメートルについては、暫定二車線で平成二十五年度の完成を目指し、整備が進められています。
区画整理事業北側から県道船橋印西線までの〇・八キロメートルについては、周辺道路の整備や交通の状況などを見ながら、八千代市などと検討してまいります。
また、国道一六号までの

先線区間につきましては、これらの状況の推移を勘案しながら検討していく必要があると考えております。
服部議員 八千代都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線の進捗状況と今後の見通しはどうか。
県土整備部長 八千代都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線については、交通の円滑化と歩行者の安全確保を図るため、現在、八千代台西地先の五百三十メートルの区間において整備を行っております。
用地取得の進捗状況は、平成二十一年度末において、約82パーセントとなっております。

信頼と実績で
開かれた県政づくり
はっとり友則の県議

服部議員 右折レーンの問題は渋滞の原因になります。八千代市を含めて、人口が増加しているところでは、道路整備あるいは都市計画道路の整備が未整備だと各所で渋滞が増えるのでこの点について強く要望したい。